

第163回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成22年11月4日(木) 11:00~12:30

2 開催場所 宇都宮グランドホテル会議室

3 委員の出席 委員総数 8人
出席委員数 8人

- (1) 出席委員の氏名 青木 敬信(委員長)
早川 富美子(副委員長)
片岡 真理
古磯 勝子
森内 律子
岡田 好弘
片山 貴之
島田 恭子
- (2) 放送事業者側出席者 佐藤 望(放送部部长)
古寺 雄史(放送部主任)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

10月24日に放送した「ソノスジ」について、試聴と意見交換を行った。

事業者 この番組は、本年度10月からの新番組として、毎週日曜日の9時30分から9時55分に放送しているものであり、モノ大好きな趣味多き俳優・岡田真善が、あらゆるモノにこだわりつつ、リアルな口コミや、その専門家(その筋の人)をゲストに交えながら、時にマニアックに本音を語る番組です。
今回は、宇都宮で開催された、自転車のロードレース「ジャパンカップ」にちなんで、ゲストに宇都宮のプロ自転車チーム「宇都宮ブリッツエン」の廣瀬キャプテンを迎え、自転車競技に関するトークを行った模様を試聴した。

【 番 組 の 試 聴 】

- 委員 自転車レースでの風圧の話やチームプレイの話などが興味深かった。
ゲストが、自転車レースに臨む前、士気を高めるために普段聴いている楽曲を番組で紹介したのは良かった。
- 委員 25分間が短く感じられるほど、とても面白く、楽しい内容だった。
進行役の岡田氏は、話の段取りがよく、質問が的確だった。
- 委員 岡田氏自身が物事に深い興味を持ち、広い視点を持っていると感じられた。
岡田氏のミーハー的な目線と、ゲストの専門的意見とのバランスも絶妙だった。
- 事業者 岡田氏と廣瀬氏は、他の番組でも一緒にトークしているコーナーがあり
お互いのトークのテンポやバランスは慣れているので、自然に聴けたかもしれない。
岡田氏も趣味として、自転車に乗っている事もあり、トークの内容が充実した。
- 委員 番組全体を通して、話の構成がよく練られており、番組の25分間が緻密に計算されている印象を持った。番組の主旨説明にあるような“消費者のリアルな口コミ”が今後どう番組に反映されるのか期待したい。
- 委員 意味番組の主旨にある、専門家ならではのモノの見方、モノ選びに役立つ情報も、もっと盛り込んで欲しかった。例えば、ゲストの広瀬氏が普段使っている「モノ」に対するこだわりを聞きたかった。
- 委員 「ソノスジ」は、俗語として、番組主旨とは異なる意味で使われる場合があり、番組名として気になったが、放送内容はとても興味深いものだった。
- 事業者 たしかにタイトルには、違和感を感じる方もいると思うが、正式な意味では問題ないと判断した。
- 委員 自転車には今まであまり興味がなかったが、放送を聞いたことをとても興味が沸いた。
レース当日の朝に放送したことで、放送を聞いて、そのレースを観に行ってみたいと思ったリスナーも多かったのではと思った。
- 委員 今回の放送のように、特定のイベントなど、季節、時期に応じて内容を検討し、そこを切り口に話を進めるスタイルはリスナーを惹きつけるのではないかと。

(以上)

(3) その他
なし

(4) 次回開催日程について

次回の開催を12月9日(木)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日
なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 11月28日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし